



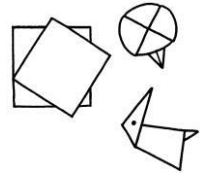
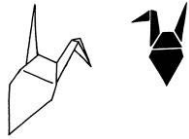
# サポートやお ボランティアだより

第76号  
2018年3月20日

★発行 社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会、八尾市ボランティア連絡会  
★住所 〒581-0018 八尾市青山町4-4-18 在宅福祉サービスネットワークセンター内

## 第11回

# ボランティア活動展



1月27日、寒風吹き荒ぶ中、それにも負けずボランティアが集合し、活動展に向け元気に準備をしていました。



今年は、新しいボードとなり、展示し易くなったようです。11回目となると、慣れた様子で取り組んでおられ、活動内容が分かり易く、見やすく工夫されているグループを多く見かけます。内容も洗練された展示が多い中、作品をたくさん飾っているグループもありました。

また、初参加のグループでは、メンバーが協力・相談しあいながら展示を楽しんでおられました。

29日にオープンとなりました。展示の中で、多くの方の目を引いた『素晴らしき我が人生』という冊子がありました。そのページをめくり、じっくりと読んでいる方や、2～3人でそれを見て、「すごいね」「絵も字も素敵だ」「私には書けない」「どんな人がこれを描いたのかな」等と感想をもらされていました。

5日間の午前・午後10グループの体験コーナーが開

かれ、折り紙体験では「私は、不器用だから無理」と仰った方も、頑張っています。出来上がると「出来た！もう一つ作っても良いでしょうか」と2個目に取り掛かり、ボランティアの方との会話も弾んでいました。

マジック体験では、立ち見も出、歓声も上がり賑わっていました。受け付けの方も気がそぞろです。担当者の交代により、マジックの内容が変わるので、初めから終わりまで参加している方もおられます。「家族に見せよう・教えよう」と、一生懸命頑張っておられました。



傾聴体験では、初めての取り組みでしたが、参加者の中から入会希望者も出て、盛り上がりました。

市長さんも活動展を見に来られて、「ボランティアの皆さんと、一緒に八尾のまちをつくっていく。そのことが、このまちを元気にしていく」と仰っていました。

1月29日から2月2日にかけて、何十年に一度の寒波が襲った期間でしたが、ボランティアの皆さんは元気に活動をしていました。



精神保健福祉ボランティア講座

# 安心して暮らせる社会を!!



空に白いものがちらつく、1月19日(金)の午後、“サポートやお”(2F)へ取材に行ってきました。八尾市精神保健福祉ボランティア講座の講義です。八尾こころのホスピタルの大橋順子先生から『精神障がいについて』のお話をいただきました。

昭和の終りから平成にかけて、障がいを持つ方に対



し、社会全体が優しく受け入れるようになり、理解も深まってきました。精神障がいを持つ方々の障がいを、[生活のしづらさ]、[人生の生きづらさ]ととらえて、生活支援活動がなされていくようになりました。

本人の自己決定を尊重し、主体性を促し、その人のありのままの姿を、その人なりの生活を受け入れて認めて、支え手として共に歩んでいくことなど、大切なことを教えていただき、皆さん熱心に聴いておられました。

そのあと症例として、今は昔と違って、ひとりひとりの症状にあう薬も、増えてきていることやデイケア・作業所に通いながら、地域で生活する様子などを紹介していただきました。

障がいを持つ方が安心して暮らせる地域、明るい社会のために、ボランティアも含め市民の皆さんの優しさが求められています。

広がれボランティアの輪 (55)

お試 し 講 座

ボランティアで

手をつなごう!!



2月16日社会福祉会館であった八尾市ボランティア教育振興会の“お試し講座”に参加させて頂きました。

八尾市ボランティア教育振興会と一言で言っても、

- ・おはなしボランティア
- ・手話コーラスボランティア
- ・安全教室ボランティア
- ・国際支援ボランティア
- ・YY ボランティア
- ・FM 放送ボランティア
- ・折り紙ボランティア

と多岐にわたっていて、それぞれ自分の得意分野で活動をされているそうです。

当日は、おはなしボランティア・手話コーラスボランティア・安全教室ボランティア・折り紙ボランティアの皆さんが実演して下さいました。

おはなしボランティアでは、最後にみんなで朗読した『一生懸命一秒』という文章がすごく素敵で感動しました。

手話コーラスボランティアの歌に合わせてする手話は、まるで振り付けのようで、手話の入門としてはとても入り

やすかったです。

安全教室ボランティアの工夫をされた紙芝居に、大阪のおばちゃん丸出しの交通安全、「みんな自分の孫やと思って呼びかけて!!」との言葉。一昔前の下町が安心安全の町作りなのではと、考えさせられました。

最後に折り紙ボランティアでは、今年の干支の犬の折り方を教えてもらいました。金色と赤色の両面折り紙を頂いて、見栄えの良い犬が出来上がりました。

1時間半ちょっとですが、すごく盛り沢山の講座でした。参加された方も会員さんも楽しそうで、パワーをもらった一日でした。



ボランティアの声 ③③

# 冬季五輪とボランティア・ディスコン

SA 八尾・柏原  
八尾市ディスコン協会  
早瀬 隆清

平昌オリンピック！ 冬季五輪史上最も多い92カ国・地域から2900人超えの選手が集い、厳寒の中、熱戦が繰り広げられました。この大会では、私にとって二つの近い事柄がありました。



一つは、閉会式で IOC のバッハ会長はスピーチの中で、『大会の成功の陰にある、計り知れないボランティアの貢献』を称え、感謝のことばを贈っていたことです。

晴れやかに表彰を受ける選手達とは異なった目立たない分野で、国や地域を想い、自らの為と活動するボランティアの皆さんに自分の思いを重ねたところです。

もう一つは、今大会チームジャパンは13個のメダルなど大躍進の中、とりわけチームプレーの大切さや競技の面白さを随所に発揮したカーリング女子チームの大活躍は、いま私が所属するボランティアグループ「SA 八尾・柏原」や「ディスコン協会」での活動プログラム・ユニバーサルスポーツディスコンと競技方法が通じる場所があり、カーリングに優るとも劣らないディスコンゲームの意外性や笑顔溢れる交流が、カーリング熱の高まりと共に、ディスコン愛好者の広がりにつながればと願うものです。

ボランティアに関心をお持ちのみなさん！ 体験会や講座などの機会をとおして、新しい出会いと楽しい集いが、健康寿命への高まりと進めば、望外の喜びとなりますでしょう。

福祉施設訪問 ⑤⑦

“ ケアハウス やまなみ ”



## ガールスカウトの訪問に笑顔



1月21日の日曜日。都塚にある“ケアハウス やまなみ”を八尾市を中心に活動されている60余年の歴史あるガールスカウト大阪府第16団のみなさんが訪問されました。

読者の中にも関わりのあった方もおられるのでは？

さて、空気がきゅっと冷えた晴天の午後。入口では、「かわいいお嬢さんが来てくれる！」と白髪のご婦人が3人ほど、ずいぶん早い時間から腰かけておられました。

ほどなく、小学生から中学生12人の子どもたちとスタッフの大人6人が入場すると、立ち上がって拍手される方もいました。“やまなみ”の利用者さんと5テーブルに別れ、7~8人でテーブルを囲み、自己紹介。双方、緊張した様子でしたが、ゲームが始まると、かわいい声にリードされながら、とても楽しそう。子どもたちと一緒に立ち上がって、身を乗り出して参加される姿も…。

最後は「幸せなら手をたたこう！」を歌ってしめくられ、子どもたちの手作りの記念品が手渡されました。

“ケアハウスやまなみ”は、独り暮らしに不安をお持ちのご高齢者(原則 60 歳以上)が個室でゆったりとすごして頂ける(ご夫婦部屋も 2 室ある)施設ですが、今回の訪問に施設長から「いつもより生き生きした元気なお姿に、こちらビックリです。」とお礼のことばがありました。



# ボランティアセンターからのお知らせ

## ボランティア保険の更新はお済みですか？

社協ボランティアセンターの登録ボランティアさんが加入している「ボランティア活動保険」は、更新のご連絡がなければ3月31日に補償期間が終了します。

手続きはボランティアセンターで行っています。

また、活動中にケガや事故が発生した時は、すぐにボランティアセンターまでご連絡ください。



### 平成30年度 開催講座

2月26日(月)の八尾市ボランティアセンター運営委員会において、平成30年度に下記の講座を行う事が決まりました。

- 夏のボランティア体験プログラム
- 傾聴ボランティア講座
- 精神保健福祉ボランティア講座
- ボランティアお試し講座
- 災害ボランティア講座

開催日や詳細内容は、決まり次第お知らせします。皆様の参加をお待ちしております。

- ・ボランティア連絡会に新しいグループが登録されました。
  - 花水木の会
- ・福祉プラットホームに新しいグループが登録されました。
  - 絵本のじかん
  - いやしの会



### 《運転ボランティア募集》

車いすに座ったまま乗れる福祉車両の運転ボランティアをしませんか。

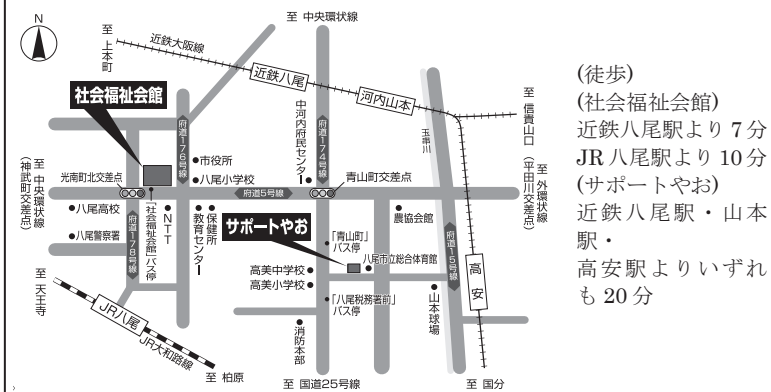
免許が無くても大丈夫。助手のボランティアが出来ます。ご都合の良い日で活動して頂けます！！

社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会  
ボランティアセンター

〒581-0018  
大阪府八尾市青山町4-4-18  
八尾市在宅福祉サービス  
ネットワークセンター内(サポートやお)

電話:072-925-1045  
FAX:072-925-1161  
syakyoyao@mth.biglobe.ne.jp

#### ◇社会福祉会館・サポートやおへの道順◇



編集委員：大下 地恵子、尾崎 光二、二葉 登代子、森原 榮子、館 邦夫、  
藤後 聡子、小林 昇、瀧井 孝、伊東 朋子、上東 百合子

